

国土交通省災害緊急調査団による技術指導

平成18年7月の豪雨により、特に被害が甚大であった鹿児島県・島根県・鳥取県・長野県の4県に対して「国土交通省災害緊急調査団」を派遣し、復旧に向けての技術的指導を行った。調査状況については下記のとおり。

調査日 平成18年8月3～4日

調査箇所 鹿児島県 10箇所（鹿児島市、垂水市、出水市、瀬戸内町）

島根県 7箇所（松江市、奥出雲町、隠岐の島町、海士町、掛合町）

鳥取県 9箇所（日野町、日南町）

長野県 34箇所（岡谷市、諏訪市、辰野町、伊那市、箕輪町、松本市、塩尻市、長野市、大町市、木祖村、波田町）

箇所数は調査箇所数（机上調査箇所も含む）。



現地調査・査定状況および被害の状況